

## 気仙沼湾水質分析結果概要

○調査日時 令和7年10月6日

○概要

- 1) 水温：表層で21.5～23.0℃、底層で20.6～21.6℃の範囲にあった。
- 2) 塩分：表層で27.9～33.6、底層で33.6～33.7の範囲にあった。
- 3) pH：7.88～8.19の範囲にあり、全点で水産用水基準（7.8～8.4）を満たしていた。
- 4) COD：0.2～1.3 mg/Lの範囲にあり、全点で水産用水基準（閉鎖性内湾：2 mg/L 以下）を満たしていた。
- 5) DO：3.3～8.7 mg/Lの範囲にあり、一部で水産用水基準（6.0 mg/L 以上）および内湾漁場の夏季の水産用水基準（4.3 mg/L 以上）を下回っていた。
- 6) プランクトン沈殿量は1.8～9.7 ml/m<sup>3</sup>の範囲にあった。
- 7) 無機栄養塩：各項目は以下の範囲内にあった。

リン酸態リン (PO<sub>4</sub>-P) : 3.4～8.9 μg/L

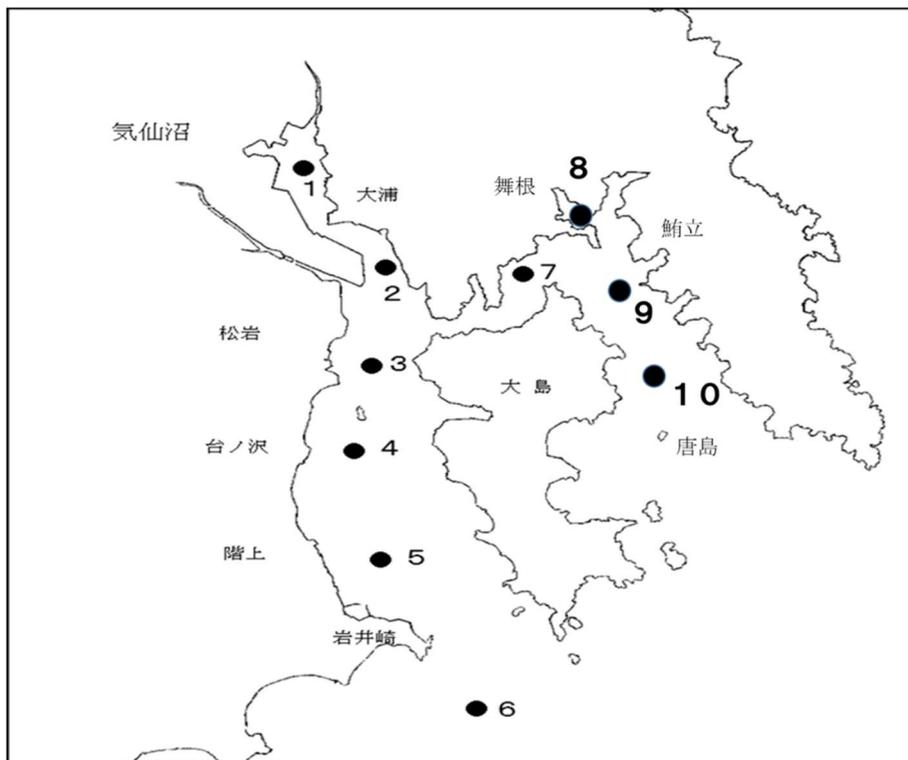
アンモニア態窒素 (NH<sub>4</sub>-N) : 2.2～22.6 μg/L

亜硝酸態窒素 (NO<sub>2</sub>-N) : 0.1 未満～1.1 μg/L

硝酸態窒素 (NO<sub>3</sub>-N) : 0.1 未満～40.4 μg/L

(三態窒素※ 2.2～64.0 μg/L)

※三態窒素とはアンモニア態窒素、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素の合計です。



調査点図



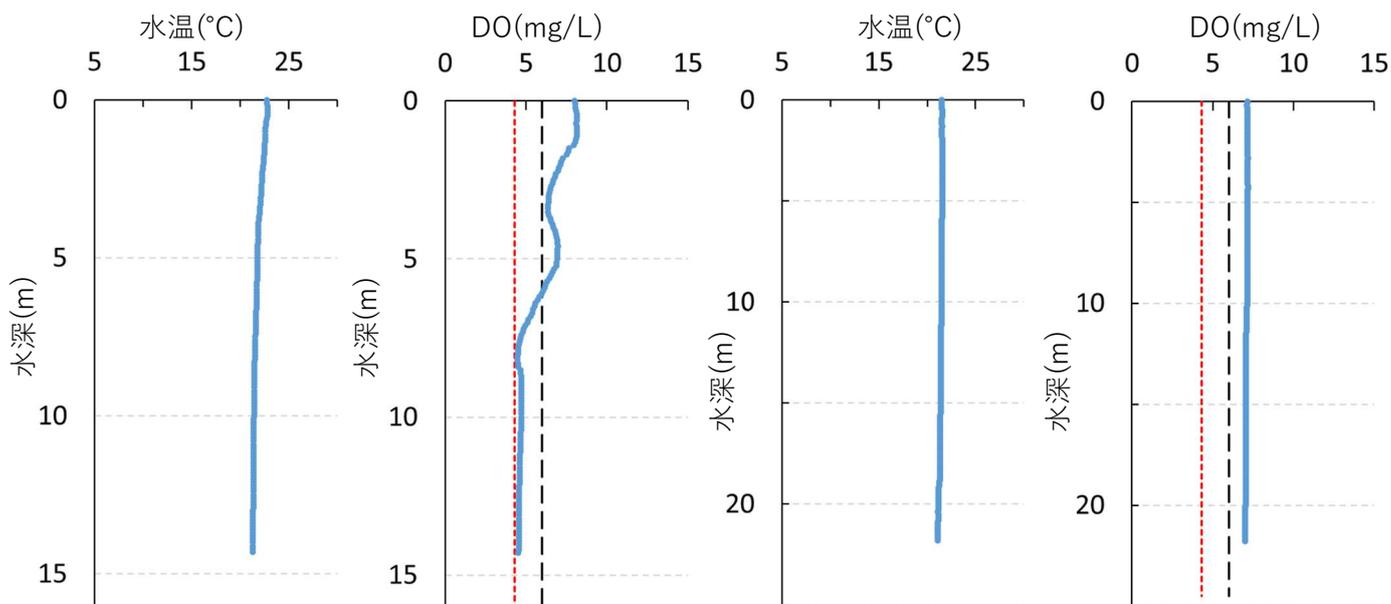
○気仙沼湾各地点での水温・溶存酸素(DO)の鉛直分布

▷多くの観測地点で表層から底層にかけて水温は 21~23°Cでした。

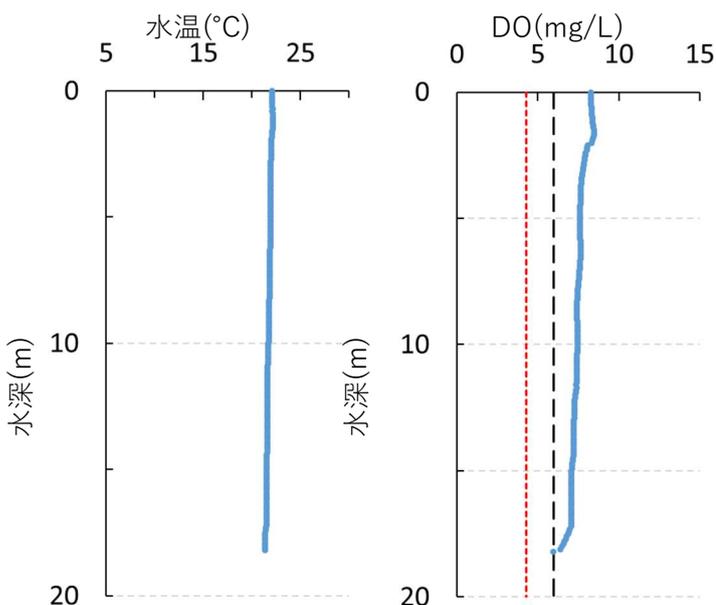
▷S t.3 の6 m以深から溶存酸素が水産用水基準 (6.0 m g/L 以上) を下回っており、海底付近では内湾漁場の夏季の水産用水基準 (4.3mg/L 以上) を下回っていました。

S t.3 松岩

S t.6 岩井崎



S t.10 唐島



- - - : 水産用水基準 (6.0mg/L)  
 ..... : 内湾漁場の夏季低層の基準 (4.3mg/L)